

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年6月30日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	鹿島市役所	代表者名	樋口久俊
担当者部署	総務部企画財政課	連絡先電話番号	0954-63-2101
担当者役職	総務部理事	担当者氏名	松林 聡
住所	849-1312 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	今回研修の目的は、国の方の動きである「自治体DX推進計画」への対応や、本市「財政運営プランでの取組み(ICTの活用等)」について、全職員に対する意識付けを主眼にしているところ。事前の打合せ(6/22)では、職員研修資料「現役自治体CIO補佐官が本音で語る自治体推進計画について」と題してご説明を頂き、厳しいご意見を頂くことができたほか、職員への意識付けにも繋がるのではないかと感じた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年6月22日	15時00分	17時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	無
	所在地			最寄駅からの交通手段	無
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	企画財政課 職員	6 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・自治体DX推進計画の実行に向けて、どうやって取り組んでいくのかわからない。 ・上記にあわせ、RPAに適した業務等の洗い出しをどうやっていくのかわからない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・事態体DX推進計画に対するスケジュール感、全体像を把握すること ・RPAなどを含めた業務の改善にむけて、業務の選定を行うこと	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・業務効率化=ICT活用ではない。むしろ効率化を妨げる阻害要因を洗い出すことが重要。 ・自治体は失敗ができないという要素が強すぎる。変改が多い時代であり、小さく多く取り組むことが重要。 ・誰かがやるという意識ではなく、自分がやるという意識改革が必要(全体の底上げ)	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・行政事務改善委員会の中で、効率化を妨げる阻害要因(事務改善事項)の洗い出しを行った。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

